

あじさい福祉園「れるび」を見学して

民児委員 青木 和義

障害福祉サービス事業所「れるび」で研修を行いました。「れるび」は、自然豊かな環境の中で、利用者一人一人が住み慣れた地域の中で夢を持ち、自分らしくあるがままに暮らしていくことができるよう、一人一人に温かく寄り添ってサポートしていく事業を展開しています。

【「れるび」にある事業所】

①多機能型事業所 生活介護（定員 19名）9時～16時

午前は、ウォーキングをします。午後は、リサイクル活動、手工芸、農作業、生産的活動等を行います。

②多機能型事業所 就労継続支援B型（定員10名）9時～16時

生産的活動や社会参加の機会を提供し、自立に向け、支援をしています。

就労内容：リサイクル、外注作業・農耕作業・除草作業等

③短期入所事業所（定員3名）

家庭の事情で短期の入所が必要になった時、必要なサービスを提供し支援をしています。

④共同生活援助事業所（定員7名）

障害があっても地域の中で自分らしく、暮らしていくことを目的としたサービスを提供しています。

⑤指定特定相談支援事業所

様々な相談に応じ、必要な解決策を検討する「基本相談」から、サービス等の利用計画を作成し、一定期間ごとにモニタリングを行うなどの計画相談支援を行います。

町外からの施設利用希望者もいるそうです。それだけ必要とされている、施設が充実した、数少ない施設であると思います。施設利用者本人のためにも、また、ご家族のためにも、地域には無くてはならない施設であると思います。地域とのつながりを、今まで以上に高めていってもらいたいと思いました。

